ZOOM H2essential

各部の説明

本体を、四角いつるっとしたディスプレイのある面を手前に向け、ざらざらしたマイクのメッシュ部分を上にして、机の上に立ててください。

H2essentialの各部を次の順番で説明します。本体上部、ディスプレイのある本体背面、電池カバーのある本体正面、左側面、右側面、本体底面の順番です。

# 本体上部

奥から順に次のように位置します。

## 奥の中央に横長のFRONTキーがあり、本体正面側の録音の有効、無効を切り替えるときに押します。

## その手前に、左から、大きな丸いキー1個と小さな丸いキー3個が横一列に並んでいます。一番左の大きな丸いキーはレックキーで、録音を開始、または停止します。その右に並ぶ3個の小さな丸いキーはマイクの指向性選択キーで、左から順に120度ステレオ、90度ステレオ、モノラルを選択します。モノラルを選択すると録音ファイルはモノラルになります。

## 一番手前の中央に横長のREARキーがあり、本体背面側の録音の有効、無効を切り替えるときに押します。

# ディスプレイのある本体背面

上から順に次のように位置します。

## マイクのメッシュ部分の中に内蔵マイク。

## そのしたに、四角いディスプレイ

## ディスプレイの内側にスピーカー

## ディスプレイのしたに、一列に並んだ4個の四角いキー

## そのしたに、一列に並んだ5個の小さな丸いキー

一列に並んだ4個の四角いキーは、左から操作キー1、操作キー2、操作キー3、操作キー4と呼びます。これらは画面やモードによって機能が異なります。

5個の小さな丸いキーには、次のような役割があります。

### 一番左はSTOPキーです。録音や再生を停止します。

### その右にあるのはREWキーです。再生チュウまたは一時停止中に、前のファイル、ファイルの先頭、前のマークに移動します。 ナガ押しすると早戻しします。

### その右にあるのはPLAY/PAUSEキーです。録音したファイルを再生します。また録音や再生を一時停止、再開します。

### その右にあるのはFFキーです。 再生チュウまたは一時停止中に、次のファイル、次のマークに移動します。 ナガ押しすると早送りします。

### 一番右のボタンはMENUキーです。 メニュー画面を表示します。

# 電池カバーのある本体正面

上から順に次のように位置します。

## マイクメッシュ部分のしたに、電池カバーがあります。電池カバーの上部の緩やかな傾斜部分を押しながら、下にスライドして開けます。単3電池を2本使用します。2本とも電池のマイナス側をバネのある側に合わせて入れてください。電池カバーを付けるときは、電池カバー下部の左右にある突起部分を、本体電池収納部した側の左右の溝に合わせてはめこみ、電池カバーをカチッというまで上にスライドしてください。

## 電池カバーの中央よりやや下にあるのは、32ビットフロートのラベルです。操作には関係ありません。

## つるっとしたディスプレイのある面を手前にしておき直して下さい。

# 左側面

上から順に次のように位置します。

## マイクのメッシュ部分のしたに、ヘッドフォン／ライン出力端子。ステレオミニ端子です。

## そこからディスプレイ側に、スピーカー／ヘッドフォン音量ダイヤル。最大と最小で回転がとまります。

## 一番下に、楕円ケイのUSB Type-C端子。そこからディスプレイ側と、少し下の電池カバー側の小さな丸はネジどめの穴です。

# 右側面

上から順に次のように位置します。

## マイクのメッシュ部分のしたに、マイク／ライン入力端子。ステレオミニ端子です。マイク／ライン入力端子に外部マイクを接続している場合、REARマイクでの録音は無効になります。

## そのしたの電池カバー側に、電源スイッチ。スライドスイッチです。下にスライドして留めると電源オン、またはオフします。 カチッというまで上にスライドすると、全てのボタン操作が無効になります。これをホールド機能と呼びます。

## そこからディスプレイ側に、四角いシリコンゴムのカバーがついたREMOTE端子。専用無線アダプターBTA-1などを取り付けます。カバーは取り外し可能です。

## 一番下、中央のカドにストラップ穴

## ストラップ穴の左右の小さな丸はネジどめの穴です。

# 本体底面

つるっとしたディスプレイのある面を上にして、本体をたおして置いてください。本体底面は、上から順に次のように位置します。

## 一番ウエの左右のカド付近に、1つずつ丸いゴム足があります。

## 少し下の中央に、三脚に取り付けるためのネジ穴（1/4インチ）

## そのみぎ側に、横長の溝。microSDカードスロットの蓋があります。横長の溝に爪をかけて、上から下に開きます。microSDカードを入れるときは、microSDカードの切り欠きが左になる向きで、端子面を上にして、カチッというまで押し込んでください。取り出す時はもう一度押し込んでください。蓋をしめる時は、押し込んではめてください。

## 一番下の左右のカド付近に、1つずつ丸いゴム足があります。

以上でH2essentialの各部の説明を終わります。

© 2025 ZOOM CORPORATION Z2I-5517-01